

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	埠頭災害復旧事業資金貸付金(東日本大震災関連)		<b>担当部局庁</b>	港湾局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度		<b>担当課室</b>	計画課		課長 松原 裕		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	-				
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第135条		<b>関係する計画、通知等</b>	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第135条に規定する仙台塩釜港の特定用途港湾施設に対する無利子貸付金貸付割合要綱				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	東日本大震災においては、極めて広域に甚大な被害が生じているところ。港湾は、被災地への必要物資の大量輸送、被災者の避難、外国からの支援の受入れ等に重要な役割を担うことから、早急な復旧が必要不可欠であるため、フェリー埠頭公社が実施する復旧事業に対し財政支援を行った。							
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	フェリー埠頭公社が管理・運営するふ頭における係留施設、臨港交通施設、荷さばき施設、旅客施設の災害復旧に係る無利子貸付を国が実施する。 貸付割合 国:港湾管理者:特別転貸債:市中借入等=4:4:1:1							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input checked="" type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	0	-	-	
		補正予算	-	-	114	-	-	
		繰越し等	-	-	0	-	-	
		計	-	-	114	-	-	
	執行額		-	-	111	-		
執行率(%)		-	-	97.3%	-			
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	-		成果実績					
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	事業実施港数		活動実績(当初見込み)		-	-	1	-
						( )	(当初:1)	( )
<b>単位当たりコスト</b>	114(百万円/港)		算出根拠	執行額/事業実施港数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	-	-	平成23年度限りの事業				
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・港湾は、被災地への必要物資の大量輸送、被災者の避難、外国からの支援の受入れ等に重要な役割を担うことから、被災した施設の早急な復旧が必要不可欠であるため、東日本大震災からの復旧として、フェリー埠頭公社が実施する復旧事業に対し財政支援を行ったものであり、広く国民のニーズがあるとともに、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・受益者であるフェリー埠頭公社との負担関係は妥当であり、費目及び使途は事業目的である災害復旧に即し真に必要なものに限定されている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・フェリー埠頭公社が管理・運営するふ頭における係留施設、臨港交通施設、荷さばき施設、旅客施設の災害復旧に係る無利子貸付を国が実施し、平成23年度において事業は完了した。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方整備局において予算の執行状況を把握し、本省においては地方整備局からの報告を以て予算の支出先、使途の把握を行っている。</li> <li>・平成23年度完了事業である。</li> </ul>
	-		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	1032

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
111百万円

貸付金の執行管理を行わせる



A.東北地方整備局  
111百万円

県への貸付金の交付



B.宮城県  
111百万円

復旧資金の貸し付け



C.宮城県フェリー埠頭公  
社

復旧事業の実施

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.東北地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
貸付金		111			
計		111	計		0
B.宮城県			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
貸付金		111			
計		111	計		0
C.(財)宮城県フェリー埠頭公社			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
貸付金		111			
計		111	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 地方整備局(1機関)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局		111	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 港湾管理者(1団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県		111	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 公益法人(1団体)

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(財)宮城県フェリー埠頭公社	埠頭公社施設の災害復旧	111	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					